

経営のことならどんなことでも
ご相談ください

小規模事業者・ 中小企業サポート

事例

KEIS(ケイス)

創業：2021年2月
事業内容：オーガニック製品を使い、心と体も整える
ヘッドスパ等も提供する美容院
所在地：仙台市青葉区二日町7-6
第5ダイキンビル1階



左から
もと 元木 麗 共同代表
だいひさ 大久保 英朗 経営支援員
ふじし 藤井 尚子 共同代表

活用した支援メニュー

・創業計画書作成支援
・窓口専門家相談制度

相談するたびに、
夢がカタチになっていきました。

推敲を重ねた創業計画書

同じ美容室に勤務していた同僚と、お客さまの魅力を引き出すことはもちろん、「時」と「場合」に合ったスタイリングやヘアケアの提案ができる美容室を持ちたいと意気投合し、コロナ禍ではありましたが、同じ夢に向かって描いた計画を実現したいと思い、当店を開きました。美容師としてのキャリアは10年を経過していましたが、その経験から自分たちのやりたいことは明確だったので、いざ創業するとなると、何から始めればよいのか見当が付きませんでした。

そんなときに、飲食店を経営している知人から、商工会議所に相談することを勧められました。

相談に行くと、最初にサポートを受けるのは、開業までの手順です。届け出が必要な各種手続きのほか、会社の形態におけるメリット・デメリットなどを分かりやすく教えていただきました。もしこれらのアドバイスがなければ、今頃はもうなっていたのかもしれないと思います。

また、最も苦労した点と言えば、創業融資を受けるために必要な「創業計画書」をまとめる作業でした。もともと自分たちで作成していた計画書はあったのですが、担当支援員の大久さんから「コロナ

禍での創業だからこそ、思いがしつかりと伝わる、実現性の高い計画に磨き上げていきましょう」と言っていたので、例えば、売り上げや利益を裏付けのある数字として落とし込むなど、より明確な計画書を作成した結果、無事に融資を受けることができました。このほかに「窓口専門家相談制度」も活用させていただきました。中小企業診断士や社会保険労務士の先生に、創業計画書のさらなるブラッシュアップや今後の目標設定、労務関係で必要な手続きなど、さまざまなことを教えていただきました。次は、確定申告について相談したいと考えています。

困りごとや新たなチャレンジの 良き相談相手として

当店はコロナ禍での創業ということもあり、創業当初は少なからず売り上げに影響を受けたものの、消毒や換気など感染症対策の徹底、そしてそれをしっかりとお客様さまへ発信することで、安全・安心な店舗として認識いただき、売り上げ



スタイリング時の様子。お客さま一人一人の骨格や好み、年代ごとの流行に合わせた、トレンド感や個性を引き出したヘアスタイルを提案できる点が強み。

も安定してきています。オープンして間もないですが、以前からお付き合っていたお客様を含め、髪と頭皮に優しい」をコンセプトにした技術や、入手困難なオーガニックの商材を使用している点、心と体も整える「ヘッドマッサージ」にも人気が集まり、幅広い世代の方々に来店いただいています。これからは、美容室という枠に留まらず、例えば、この空間を他業種の方や個人の方との出会いや交流、新たなビジネスチャンスが生まれる場所としても活用していきたいと考えています。そのためにも、今後も困りごとが生じそうな時、新しいことにチャレンジしたい時には、必ず商工会議所に相談したいと思っています。

仙台商工会議所では、今回ご紹介した内容のほか、新商品・新サービスの情報発信・販路開拓や各種補助金申請など、経営に関するご相談を随時受け付けています。お悩みの事業者の方は、下記までお問い合わせください。

間経営支援チーム (Tel.265-8127)
メールでのお問い合わせはこちら >>>



窓口専門家相談制度の詳細は
こちらから >>>



その他のサポートメニューは
仙台商工会議所ホームページから >>>

